

子育て支援に関するアンケート調査 (小学生の保護者用)

【ご協力のお願い】

皆さまには、日頃より市政にご理解とご協力をたまわり誠にありがとうございます。

さて、本市では、平成16年度に「茨木市次世代育成支援行動計画(前期)」を策定し、子育て支援のための施策を実施しております。

この度、前期計画の見直しを行い、後期計画(平成22~26年度)を策定するにあたり、子育ての状況や子育て支援に関するご意見ご要望などをお聞かせいただくために、アンケート調査を実施させていただきます。この調査は、統計法(昭和22年法律第18号)第8条に基づき総務大臣に届出を行っている届出統計調査です。統計法により、調査関係者は、調査票の記入内容を他に漏らしたり、統計以外の目的に使用することを固く禁じられています。

このアンケート調査にご協力いただく方は、市内にお住まいの小学生のおられるご家庭の中から、無作為に選ばせていただいた方です。ご回答いただいた調査内容は、市や国・府の次世代育成支援施策の検討のみに利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他に漏れたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申しあげます。

平成21年2月

茨木市長 野村 宣一

【記入にあたってのお願い】

- 特にことわりのある場合以外は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。
- アンケートには、お子さんの保護者の方がご記入ください。
- 選択肢に()がある場合は、()内にもご記入ください。
- 時間は、24時間制でご記入ください。(例:午後6時 ⇒ 18時00分)
- 設問に、ことわり書きや矢印がある場合は、それに従ってご記入ください。
- ご記入後は、お手数ですが同封の返信用封筒にて、2月28日(土)までにご投函ください。
- ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】 茨木市こども育成部 こども政策課

〒567-8505 茨木市駅前三丁目8番13号

TEL 072-620-1625(直通)

ニーズ調査 統一調査票（小学生児童票）

1. 封筒のあて名のお子さんとご家族の状況についてお伺いします。

問1 封筒のあて名のお子さんの生年月をお伺いします。平成、西暦のどちらかに○をつけてご記入ください。

平成・西暦 () 年 () 月生まれ

問2 封筒のあて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。また、2人以上いらっしゃる場合、末子の年齢（平成20年4月1日現在の年齢）をご記入ください。

() 人 末子の年齢 () 歳

問3 希望するお子さんの数は何人ですか。

() 人

問4 希望するお子さんの数が現在のお子さんの数より多い方にお伺いします。現在の家庭・教育環境等においても、もう一人子どもを生み育てたいと思いますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- 1. 生み育てたいと思う
- 2. 生み育てたいとは思わない →問4-1へ

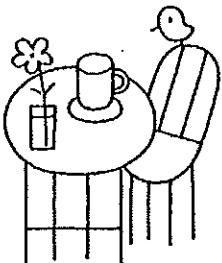
問4-1は、問4で「2.」を選ばれた方にお伺いします。

問4-1 どのような環境が整えばもう一人子どもを生み育てたいと思いますか。もっともあてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- 1. 保育環境が整えば生み育てたい
- 2. 経済的な環境が整えば生み育てたい
- 3. 労働環境が整えば生み育てたい
- 4. 教育環境が整えば生み育てたい
- 5. 家庭環境（家族の理解等）が整えば生み育てたい
- 6. その他 ()

問5 封筒のあて名のお子さんとの同居・近居（概ね30分以内程度に行き来できる範囲）の状況についてお伺いします。続柄はあて名のお子さんからみた関係です。あてはまる答えの番号に○をつけてください。（複数回答可）

- 1. 父母同居
- 2. 父同居（ひとり親家庭）
- 3. 母同居（ひとり親家庭）
- 4. 祖父同居
- 5. 祖母同居
- 6. 祖父近居
- 7. 祖母近居
- 8. その他 ()



問6

日頃、お子さんを預かってもらえる人はいますか。あてはまる答えの番号に○をつけてください。(複数回答可)

1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる →問6-1へ
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる
→問6-1へ
3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる →問6-2へ
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる
→問6-2へ
5. いずれもない

問6-1は、問6で「1.」または「2.」を選ばれた方にお伺いします。

問6-1

祖父母に預かってもらっている状況についてお伺いします。あてはまる答えの番号に○をつけてください。(複数回答可)

1. 祖父母が孫を預かることについては、特に問題はない
2. 祖父母の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. その他()

問6-2は、問6で「3.」または「4.」を選ばれた方にお伺いします。

問6-2

友人や知人に預かってもらっている状況についてお伺いします。あてはまる答えの番号に○をつけてください。(複数回答可)

1. 友人・知人に預かってもらうことについては、特に問題はない
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. その他()

問7

封筒のあて名のお子さんの身の回りの世話などを主にしている方として、あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。続柄はあて名のお子さんから見た関係です。

1. 主に父親
2. 主に母親
3. 主に祖父母
4. その他

問8

お住まいの地域の小学校区名をご記入ください。

() 小学校区

2. 封筒のあて名のお子さんの親御さんの就労状況についてお伺いします。

問9

現在の就労状況を（自営業、家族従事者含む）お伺いします。それぞれあてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。併せて、（ ）に数字の記入をお願いします。
※帰宅時間が一定していない方は、主な帰宅時間を記入してください。（24時間制）

(1) 母親

1. 就労している（フルタイム：産休・育休・介護休業中は含まない）
→1週当たりの平均の就労時間・働いている日の平均的な帰宅時間などについてお伺いします。
1週当たり（ ）時間・出発時間（ ）時・帰宅時間（ ）時
→土曜日の勤務はありますか。
1. ある 2. ない
→日曜日、祝日の勤務はありますか。
1. ある 2. ない
2. 就労している（フルタイムだが産休・育休・介護休業中）
3. 就労している（パートタイム、アルバイト等）
→1週当たりの平均の就労時間・働いている日の平均的な帰宅時間などについてお伺いします。
1週当たり（ ）時間・出発時間（ ）時・帰宅時間（ ）時
→土曜日の勤務はありますか。
1. ある 2. ない
→日曜日、祝日の勤務はありますか。
1. ある 2. ない
→フルタイムへの転換希望がありますか。
1. 希望がある 2. 希望があるが予定はない 3. 希望はない
4. 以前は就労していたが、現在は就労していない →問9-1へ
5. これまでに就労したことがない →問9-1へ

(2) 父親

1. 就労している（フルタイム：育休・介護休業中は含まない）
→1週当たりの平均の就労時間・働いている日の平均的な帰宅時間などについてお伺いします。
1週当たり（ ）時間・出発時間（ ）時・帰宅時間（ ）時
→土曜日の勤務はありますか。
1. ある 2. ない
→日曜日、祝日の勤務はありますか。
1. ある 2. ない
2. 就労している（フルタイムだが育休・介護休業中）
3. 就労している（パートタイム、アルバイト等）
→1週当たりの平均の就労時間・働いている日の平均的な帰宅時間などについてお伺いします。
1週当たり（ ）時間・出発時間（ ）時・帰宅時間（ ）時
→土曜日の勤務はありますか。
1. ある 2. ない
→日曜日、祝日の勤務はありますか。
1. ある 2. ない
→フルタイムへの転換希望がありますか。
1. 希望がある 2. 希望があるが予定はない 3. 希望はない
4. 以前は就労していたが、現在は就労していない
5. これまでに就労したことがない

問9-1は、問9の「(1)」で「4.」または「5.」を選ばれた方にお伺いします。)

問9-1 母親の就労希望はありますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 有(すぐにでももしくは1年以内に希望がある)

→問9-2、問9-3へ

2. 有(1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい)

→問9-2、問9-3、問9-4へ

3. 無

問9-2及び問9-3は、問9-1で「1.」または「2.」を選ばれた方にお伺いします。)

問9-2 就労希望の形態はどのようなものですか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。(パート、アルバイトを希望の方は1週当たり日数及び1日当たり時間も記入してください。)

1. フルタイムによる就労

2. パートタイム、アルバイト等による就労

(1週当たり()日・1日当たり()時間)

問9-3 就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。もっともあてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 留守家庭児童会などのサービスが利用できれば就労したい

2. 働きながら子育てできる適当な仕事がない

3. 自分の知識、能力にあう仕事がない

4. 配偶者の育児・家事への協力が得られない

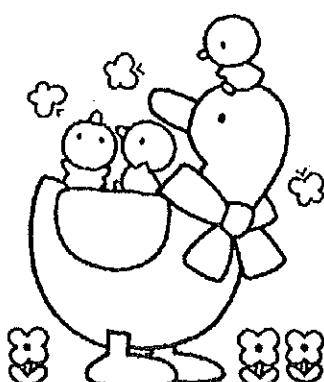
5. 働くことに家族や親族の理解が得られない

6. その他()

問9-4は、問9-1で「2.」を選ばれた方にお伺いします。)

問9-4 封筒のあて名のお子さんも含めて一番小さい子が何歳になったときに就労を希望されますか。

()歳になったとき



3. 留守家庭児童会の利用についてお伺いします。

問10 封筒のあて名のお子さんについて、現在、留守家庭児童会を利用していますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

【留守家庭児童会…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼夜家庭にいない場合などに、指導員の下で、子ども（おおむね10歳未満）の生活の場を提供するものです。問10-7の「放課後子ども教室」と連携して実施される場合があります。】

- 1. 利用している →問10-1、問10-3へ
- 2. 調整して利用できた（育児休業を切り上げるなど)
→内容（ ）
→問10-1、問10-3へ
- 3. 利用していない →問10-4、問10-5へ

問10-1は、問10で「1.」「2.」を選ばれた方にお伺いします。

問10-1 封筒のあて名のお子さんについて、留守家庭児童会の利用日数はどれくらいですか。また、利用していらっしゃる理由について、それぞれあてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- 週（ ）日くらい
→うち土曜日の利用
- 1. ある
- 2. ない →問10-2へ

お子さんの身の回りの世話を主にしている方が

- 1. 現在就労している
- 2. 就労予定がある／求職中である
- 3. 家族・親族などを介護しなければならない
- 4. 病気や障がいがある
- 5. 学生である
- 6. その他（ ）

問10-2は、問10-1で、土曜日の利用について「2.」を選ばれた方にお伺いします。

問10-2 利用していない理由について、もっともあてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- 1. 土曜日は子どもの世話をする者がいるから
- 2. 留守家庭児童会が開所していないから
- 3. 留守家庭児童会の開所時間が短いから
- 4. 利用料が別途かかるから
- 5. その他（ ）

問10-3は、問10で「1.」「2.」を選ばれた方にお伺いします。

問10-3 現在通っている留守家庭児童会にどのようなことを希望しますか。あてはまる答えの番号に○をつけてください。(複数回答可)

- 1. 朝の利用時間を延長する
- 2. 夕方の利用時間を延長する
- 3. 利用できる学年を延長する
- 4. 土曜日に開所する
- 5. 日曜日、祝日に開所する
- 6. 施設・設備を改善する
- 7. 指導内容を工夫する
- 8. その他()
- 9. 特になし

問10-4及び問10-5は、問10で「3.」を選ばれた方にお伺いします。

問10-4 利用していない理由について、もっともあてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

お子さんの身の回りの世話を主にしている方が

- 1. 現在就労していないから
- 2. 就労しているが、留守家庭児童会を知らなかったから
- 3. 就労しているが、近くに留守家庭児童会がないから
- 4. 就労しているが、留守家庭児童会に空きがないから
- 5. 就労しているが、留守家庭児童会の開所時間が短いから
- 6. 障がい児対応ができていないから
- 7. 就労しているが、利用料がかかるから
- 8. 就労しているが、子どもは放課後の習い事をしているから
- 9. 就労しているが、放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから
- 10. 就労しているが、他の施設に預けているから
- 11. その他()

問10-5 封筒のあて名のお子さんについて、今後、留守家庭児童会を利用したいとお考えですか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- 1. 利用したい →問10-6へ

→週()日くらい

→うち土曜日の利用希望

- 1. ある
- 2. ない

→うち日曜日・祝日の利用希望

- 1. ある
- 2. ない

- 2. 今後も利用しない

問10-6は、問10-5で「1.」を選ばれた方にお伺いします。

問10-6 今後留守家庭児童会を利用したい理由について、もっともあてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

お子さんの身の回りの世話を主にしている方が

1. 現在就労している
2. 就労予定がある／求職中である
3. そのうち就労したいと考えている
4. 家族・親族などを介護しなければならない
5. 病気や障がいがある
6. 学生である／就学したい
7. 就労していないが、子どもの教育などのために預けたい
8. その他（ ）

すべての方にお伺いします。

問10-7 地域によっては、留守家庭児童会と連携して行うサービスとして『放課後子ども教室』がありますが、その利用意向はありますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

【放課後子ども教室…すべての子どもを対象として、安心・安全な子どもの居場所を提供し、地域の方々の参画を得て、子どもたちとともに勉強やスポーツ・文化芸術活動、地域住民との交流活動等の取組をするものです。】

1. 意向がある →週（ ）日くらい
2. 意向がない
3. 対象のサービスがない

問10-8 封筒のあて名のお子さんについてお伺いします。小学4年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。あてはまる答えの番号に○をつけてください。（複数回答可）

1. 留守家庭児童会を利用したい
→小学（ ）年生まで利用したい
2. 放課後子ども教室を利用したい
3. クラブ活動など習い事をさせたい
4. 利用を希望するサービスは特にない
5. その他（ ）

4. 封筒のあて名のお子さんの病児・病後児保育についてお伺いします。

問11 この1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかつたことはありますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. あった →問11-1
2. なかつた

問11-1は、問11で「1.」を選ばれた方にお伺いします。

問11-1 この1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休んだり、留守家庭児童会などの預かりサービスが利用できなかった場合の対処方法とそれ日の日数は概ね何日ですか。あてはまる答えの番号に○をつけ、それぞれの日数を記入してください。(半日程度についても1日としてカウントしてください) (複数回答可)

- | | |
|---|-------|
| 1. 父親が休んだ →問11-2へ | () 日 |
| 2. 母親が休んだ →問11-2へ | () 日 |
| 3. (同居者を含む) 親族・知人に預けた →問11-2へ | () 日 |
| 4. 就労していない保護者がみた | () 日 |
| 5. 病児・病後児の保育サービスを利用した(保育所(園)で実施しているサービスを含む) | () 日 |
| 6. ベビーシッターなどを頼んだ | () 日 |
| 7. ファミリーサポートセンターにお願いした(地域住民による子どもの預かりサービス) | () 日 |
| 8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた | () 日 |
| 9. その他() | () 日 |

問11-2は、問11-1で「1.」「2.」「3.」を選ばれた方にお伺いします。

問11-2 その際、できれば病児・病後児保育サービスなどを利用したいと思われた日数はどれくらいありますか。枠内に日数を記入してください。

できれば病児・病後児保育サービスなどを利用したい () 日

問11-3は、問11-2で「できれば病児・病後児保育サービスなどを利用したい」日数を1日以上と記入された方にお伺いします。

問11-3 その際、病児・病後児保育サービスを利用されなかった理由はどのようなことですか。あてはまる答えの番号に○をつけてください。(複数回答可)

- | |
|------------------|
| 1. 身近にない |
| 2. 知らない |
| 3. 料金が高い |
| 4. 診断書の提出など手続が煩雑 |
| 5. 早朝、深夜の対応ができない |
| 6. その他() |



5. すべての方に、封筒のあて名のお子さんの一時預かりのことについてお伺いします。

問12 この1年間で、私用（買物、習い事、スポーツ、会合、美容院など）やりフレッシュ目的、冠婚葬祭や子どもの親の病気、あるいは就労のため、お子さんを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけ、それぞれの日数を記入してください。（半日程度についても1日としてカウントしてください）

1. ある → 年間（　　）日

(理由別)

①私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的 (　　) 日

②冠婚葬祭、子どもの親の病気 (　　) 日

③就労 (　　) 日

2. ない

問12-1 今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、利用日数・回数を増やしたいと思いますか。希望がある方は枠内に数字をご記入ください。

月に（　　）日くらい

6. すべての方に、封筒のあて名のお子さんの宿泊を伴う一時預かりのことについてお伺いします。

問13 この1年間に、保護者の用事などにより、お子さんを泊まりがけで預けなければならぬことはありましたか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. あった（預け先が見つからなかった場合を含む） →問13-1へ

2. なかつた

問13-1は、問13で「1.」を選ばれた方にお伺いします。

問13-1 この1年間の対処方法とそれぞれの泊数は概ね何日ですか。あてはまる答えの番号に○をつけ、それぞれの日数を記入してください。（複数回答可）

1.（同居者を含む）親族・知人に預けた →問13-2へ (　　) 泊

2. 保育サービス（※）を利用した (　　) 泊

3. 仕方なく子どもも同行させた (　　) 泊

4. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた (　　) 泊

5. その他 (　　) (　　) 泊

（※）ショートスティ事業を実施している施設、ベビーシッターなど

問13-2は、問13-1で「1.」を選ばれた方にお伺いします。

問13-2 その場合の困難度はどの程度でしたか。あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

1. 非常に困難

2. どちらかというと困難

3. 特に困難ではない

7. ベビーシッターの利用についてお伺いします。

ベビーシッターを利用していらっしゃる方にお伺いします。

問14 どのような目的で利用していらっしゃいますか。あてはまる答えの番号に○をつけてください。(複数回答可)

- 1. 子どもの病気・ケガ等の緊急時に利用している
- 2. 祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している
- 3. 親の冠婚葬祭等や買い物等の外出の際に利用している
- 4. その他 ()

問14-1 どれくらいの頻度で利用していらっしゃいますか。枠内に数字をご記入ください。

月に () 日くらい 1回当たり () 時間程度

すべての方にお伺いします。

問14-2 今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、利用日数・回数を増やしたいと思いますか。希望がある方は枠内に数字をご記入ください。

月に () 日くらい

8. すべての方に、ファミリーサポートセンターの利用についてお伺いします。

問15 ファミリーサポートセンターを利用していますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- 1. 利用している →問15-1～問15-3へ
- 2. 利用していない →問15-4へ

問15-1～問15-3は、問15で「1.」を選ばれた方にお伺いします。

問15-1 どのような目的で利用していらっしゃいますか。あてはまる答えの番号に○をつけてください。(複数回答可)

- 1. 主たる預かりサービスとして利用している
- 2. 留守家庭児童会等の利用で足りない時間を補う目的で利用している(朝・夕等)
- 3. 子どもの病気・ケガ等の緊急時に利用している
- 4. 祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している
- 5. 親の冠婚葬祭等や買い物等の外出の際に利用している
- 6. 学校等の送り迎えに利用している
- 7. その他 ()

問15-2 どれくらいの頻度で利用していらっしゃいますか。枠内に数字をご記入ください。

月に () 日くらい 1回当たり () 時間程度

問15-3 利用日数・回数を増やしたいと思いますか。希望がある場合は枠内に数字をご記入ください。

月に () 日くらい 1回当たり () 時間程度

問15-4は、問15で「2.」を選ばれた方にお伺いします。

問15-4 今は利用していないが、できれば利用したい方は、枠内に数字をご記入ください。

月に()日くらい 1回当たり()時間程度

9. すべての方に子育て支援サービスの認知度・利用度についてお伺いします。

問16 下記のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。また、今後、利用したいと思いますか。サービスごとに、「はい」、「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

A. 知っている

①家庭教育セミナー・保護者のための講座など	はい	いいえ
②教育研究所・教育相談	はい	いいえ
③青少年センター・野外活動センター	はい	いいえ
④子育て短期支援事業（ショートステイ・トワイライトステイ）	はい	いいえ
⑤産前・産後ホームヘルパー派遣事業	はい	いいえ

B. これまでに利用したことがある

①家庭教育セミナー・保護者のための講座など	はい	いいえ
②教育研究所・教育相談	はい	いいえ
③青少年センター・野外活動センター	はい	いいえ
④子育て短期支援事業（ショートステイ・トワイライトステイ）	はい	いいえ
⑤産前・産後ホームヘルパー派遣事業	はい	いいえ

C. 今後利用したい

①家庭教育セミナー・保護者のための講座など	はい	いいえ
②教育研究所・教育相談	はい	いいえ
③青少年センター・野外活動センター	はい	いいえ
④子育て短期支援事業（ショートステイ・トワイライトステイ）	はい	いいえ
⑤産前・産後ホームヘルパー派遣事業	はい	いいえ

10. 子どもの健康についてお伺いします。

問17 封筒のあて名のお子さんについて、かかりつけの医師はいますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. いる
2. いない
3. どちらともいえない

問18 お子さんのがけがや急病のとき、誰に相談していますか。あてはまる答えの番号に○をつけてください。(複数回答可)

- 1. 医師
- 2. 家族
- 3. 親類等
- 4. 近隣の人等
- 5. 友人・知人
- 6. 行政機関（市役所、保健所、保健医療センターなど）の相談窓口
- 7. 消防署や小児救急電話相談
- 8. 自ら家庭の医学書、インターネット調べる
- 9. 相談相手がない
- 10. その他（ ）

問19 お子さんのがけがや急病のとき、すぐ診てくれる医療機関が見つからず困ったことがありますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- 1. 困ったことがある →問19-1へ
- 2. 困ったことはない

問19-1は、問19で「1.」を選ばれた方にお伺いします。

問19-1 困ったのはいつですか。あてはまる答えの番号に○をつけてください。(複数回答可)

- 1. 平日（昼間）
- 2. 平日（夜間）
- 3. 休日（昼間）
- 4. 休日（夜間）
- 5. その他（ ）



11. 子どもの食生活についてお伺いします。

問20 封筒のあて名のお子さんについて、それぞれあてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

A. 朝ごはんを食べますか

- 1. 毎日食べる
- 2. 食べる日のほうが多い
- 3. 食べない日のほうが多い
- 4. ほとんど食べない

B. 野菜は好きですか

- 1. 好き
- 2. どちらかといえば好き
- 3. どちらかといえば嫌い
- 4. 嫌い



C. 野菜は、朝食・昼食・夕食のうち1日何回食べますか

- 1. 3回
- 2. 1~2回
- 3. ほとんど食べない

D. 果物は食べますか

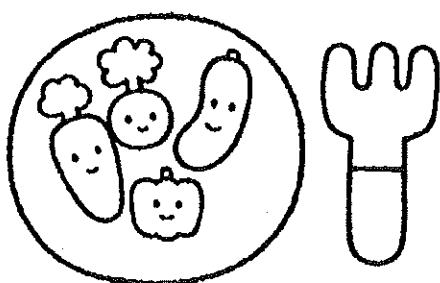
- 1. 毎日食べる
- 2. 食べる日のほうが多い
- 3. 食べない日のほうが多い
- 4. ほとんど食べない

E. 1日1回は家族と一緒に食事をしますか

- 1. する
- 2. しない

問20-1 決まった時間に食事するなど、お子さんは、健康的な食習慣が身についていると思いま
すか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- 1. 思う
- 2. 思わない
- 3. わからない



12. 子どもが心身とともに健やかに成長するための取組についてお伺いします。

封筒のあて名のお子さんの日ごろの過ごし方についてお伺いします。

問21 平日の放課後および休日の日常的なお子さんの過ごし方で一番多いものについて、時間帯ごとに選択肢の中からあてはまる答えの番号をそれぞれ選んでご記入ください。

- | | |
|-------------|-----|
| 1. 平日14～16時 | () |
| 2. 平日16～18時 | () |
| 3. 平日18～20時 | () |
| 4. 平日20時以降 | () |
| 5. 休日 | () |

(選択肢)

- | |
|------------------------------|
| 1. 学校にいる（授業、遊び） |
| 2. 留守家庭児童会で過ごす |
| 3. 放課後子ども教室で過ごす |
| 4. 保護者や祖父母等家族親族等（大人）と過ごす |
| 5. 兄弟姉妹等家族親族等（子ども）と過ごす |
| 6. ベビーシッターなどと過ごす |
| 7. 家や公園などで友達と過ごす |
| 8. 公共の施設にいる |
| 9. クラブ活動や地域活動（こども会活動、スポーツ活動） |
| 10. 学習塾や習い事 |
| 11. 家で勉強する |
| 12. 家でひとりで過ごす（勉強以外） |
| 13. その他 () |

問22 公民館や青少年センターなどの公共施設でどのような企画やサービスがあれば利用してみたいと思いますか。あてはまる答えの番号に○をつけてください。（複数回答可）

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 遊具等を使って自由に遊べる |
| 2. いろんな図書を自由に読むことができる |
| 3. 自習ができるスペースがある |
| 4. 工作などの楽しい講座がある |
| 5. 英会話やパソコンなど役に立つ講座がある |
| 6. 気軽にスポーツを楽しめる |
| 7. 子どもの仲間づくりのためのサークルやクラブがある |
| 8. 子ども自身の悩みなどを積極的に聞き相談に乗ってくれる |
| 9. 障がいなどで支援が必要な場合は職員やボランティアが付き添ってくれる |
| 10. その他 () |

封筒のあて名のお子さんの地域における自然体験、社会参加、文化活動などへの参加状況についてお伺いします。

問23 地域の環境が、子どもにとって自然、社会、文化などの体験をしやすい環境であると考えますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- 1. 体験をしやすいと思う
- 2. 体験をしやすいとは思わない
- 3. どちらでもない
- 4. わからない

問24 参加したことがある地域における自然体験、社会参加、文化活動はどれですか。あてはまる答えの番号に○をつけてください。(複数回答可)

- 1. スポーツ活動
- 2. 文化芸術活動
- 3. ボランティア活動
- 4. 体験学習活動(ものづくり体験等)
- 5. 野外活動(キャンプ等)
- 6. 社会福祉活動(高齢者訪問等)
- 7. 国際交流活動(ホームステイ等)
- 8. 青少年団体活動(こども会等)
- 9. 環境分野での社会貢献活動(リサイクル活動等)
- 10. 環境教育活動(自然観察等)
- 11. 地域に根ざした活動(お祭りや地域運動会等)
- 12. その他()
- 13. 参加したことがない →問24-1へ

問24-1は、問24で「13.」を選ばれた方にお伺いします。

問24-1 お子さんがこれまで参加していない理由は何ですか。あてはまる答えの番号に○をつけてください。(複数回答可)

- 1. 活動に関する情報がなく参加しにくい
- 2. 知り合いなどがおらず参加しにくい
- 3. 初めての者が参加しにくい雰囲気がある
- 4. 参加の時間帯が合わない
- 5. 費用がかかる
- 6. 活動の内容に興味や関心がない
- 7. その他()

すべての方にお伺いします。

問24-2 お子さんが参加したことはないが、今後参加したいと思っている地域における自然体験、社会参加、文化活動は何ですか。あてはまる答えの番号に○をつけてください。(複数回答可)

1. スポーツ活動
2. 文化芸術活動
3. ボランティア活動
4. 体験学習活動（ものづくり体験等）
5. 野外活動（キャンプ等）
6. 社会福祉活動（高齢者訪問等）
7. 国際交流活動（ホームステイ等）
8. 青少年団体活動（こども会等）
9. 環境分野での社会貢献活動（リサイクル活動等）
10. 環境教育活動（自然観察等）
11. 地域に根ざした活動（お祭りや地域運動会等）
12. その他（ ）

問25 身近な地域で、子ども同士が交流等を行うことのできる場ができた場合、どのようなものが望ましいですか。あてはまる答えの番号に○をつけてください。(複数回答可)

1. 子どもに遊びを教えたりしつけをしてくれる場
2. 子どもが放課後などに集まって子ども同士で自主活動などができる場
3. 子どもが土日に活動ができたり遊べたりできる場
4. 子ども自身が悩みを相談できる場
5. その他（ ）

問26 あなたはお子さんが幼稚園や保育所から小学校に入学する際、小学校での生活などについてうまく過ごせるか不安がありましたか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 体験入学または事前説明会があったため不安はなかった
2. 体験入学または事前説明会はあったが少し不安はあった
3. 体験入学や事前説明会以外に情報をとれる機会があったため不安はなかった
4. 体験入学や事前説明会など情報をとれる機会がなかったため不安があった
5. 体験入学や事前説明会は必要なく不安はない
6. その他（ ）

問27 あなたのお子さんは学校に行くのが楽しそうですか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. すごく楽しそうである
2. 楽しそうである
3. あまり楽しそうではないが登校が苦痛ではない
4. あまり楽しそうではないが友達や家族などの働きかけにより通っている
5. あまり楽しそうではなく休みがちである
6. わからない

13. 子育てを支援する生活環境の整備についてお伺いします。

問28 お住まいの地域における子どもの遊び場に関して満足していますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

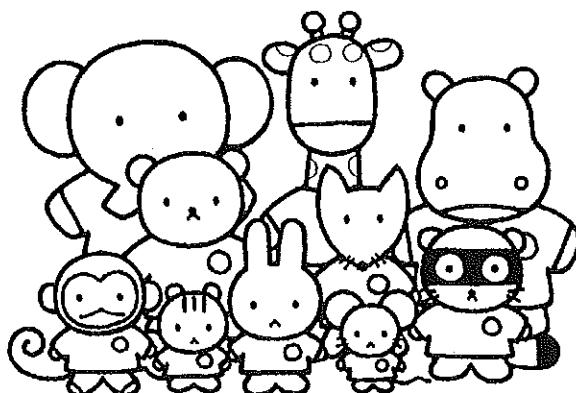
- 1. 満足している
- 2. 満足していない
- 3. どちらとも思わない
- 4. わからない

問29 お住まいの地域の子どもの遊び場について日ごろ感じることは何ですか。あてはまる答えの番号に○をつけてください。(複数回答可)

- 1. 近くに遊び場がない
- 2. 雨の日に遊べる場所がない
- 3. 思い切り遊ぶために十分な広さがない
- 4. 遊具などの種類が充実していない
- 5. 不衛生である
- 6. いつも閑散としていて寂しい感じがする
- 7. 遊具などの設備が古くて危険である
- 8. 縁や水辺など子どもが自然にふれあう場が少ない
- 9. 遊び場やその周辺の環境が悪くて安心して遊べない
- 10. 遊び場周辺の道路が危険である
- 11. 遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がいない
- 12. その他 ()
- 13. 特に感じることはない

問30 下記の事業や取組のうち、地域において子育て支援する生活環境のために必要、あるいは効果があると思われるものはどれですか。あてはまる答えの番号に○をつけてください。(複数回答可)

- 1. 放課後子ども教室事業
- 2. こども会活動
- 3. 青少年野外活動センター
- 4. その他 ()



14. 子どもの安全の確保についてお伺いします。

子どもの安全を確保するための取組やサービスの認知度等についてお伺いします。

問31 下記の取組やサービスを知っていたり、これまでに協力したことはありますか。また、今後、協力したいと思いますか。サービスごとに、「はい」、「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

A. 知っている

①青色回転灯パトロール事業	はい	いいえ
②子どもの安全見まもり隊事業	はい	いいえ
③こども110番事業（茨木の子どもを守る運動）	はい	いいえ
④小学校受付員配置	はい	いいえ
⑤通学路安全指導員配置	はい	いいえ

B. これまでに協力したことがある

①青色回転灯パトロール事業	はい	いいえ
②子どもの安全見まもり隊事業	はい	いいえ
③こども110番事業（茨木の子どもを守る運動）	はい	いいえ
④小学校受付員配置	はい	いいえ
⑤通学路安全指導員配置	はい	いいえ

C. 今後協力したい

①青色回転灯パトロール事業	はい	いいえ
②子どもの安全見まもり隊事業	はい	いいえ
③こども110番事業（茨木の子どもを守る運動）	はい	いいえ
④小学校受付員配置	はい	いいえ
⑤通学路安全指導員配置	はい	いいえ

問32 お住まいの地域で、子どもが巻き込まれる事故や犯罪が増加していると感じますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 感じる
2. 感じない
3. どちらでもない
4. わからない

15. 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）についてお伺いします。

国においては、少子化への取組として、働き方の改革による「仕事と生活の調和」の実現と、多様な働き方に対応した保育サービス等の子育てを支える社会的基盤の整備を「車の両輪」として進めていくこととしています。

※「仕事と生活の調和」（あなた自身が仕事と仕事以外の生活のバランスは取れていると思うか、また、仕事を持たない方は、家事・育児・介護などと、それら以外の生活（趣味や友人との付き合いなど）のバランスがとれているか）についてお考えください。

問33

「仕事と生活の調和」、あるいは「ワーク・ライフ・バランス」という言葉について、これまで知っていましたか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- 1. 言葉を知っており内容も詳しく知っている
- 2. 言葉を知っており内容も少しあは知っている
- 3. 言葉を聞いたことはあるが内容はよく知らない
- 4. 知らない

問34

1日当たりの子どもと一緒に過ごす時間はどのくらいですか。（1週間の平均的な時間をお答えください。）また、その時間は十分だと思いますか。それぞれあてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

(1) 母親

子どもと一緒に過ごす時間 () 時間

- 1. 十分だと思う
- 2. まあまあ十分だと思う
- 3. あまり十分だと思わない
- 4. 不十分だと思う
- 5. わからない

(2) 父親

子どもと一緒に過ごす時間 () 時間

- 1. 十分だと思う
- 2. まあまあ十分だと思う
- 3. あまり十分だと思わない
- 4. 不十分だと思う
- 5. わからない

問35

1日当たりの家事を何時間くらいしますか。（1週間の平均的な時間をお答えください。）

(1) 母親

() 時間

(2) 父親

() 時間

問36

配偶者との家事、育児分担に満足していますか。それあてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

(1) 母親

配偶者(夫)との家事、育児分担に

- 1. 満足している
- 2. まあまあ満足している
- 3. あまり満足していない
- 4. 不満だ
- 5. わからない

(2) 父親

配偶者(妻)との家事、育児分担に

- 1. 満足している
- 2. まあまあ満足している
- 3. あまり満足していない
- 4. 不満だ
- 5. わからない

問37

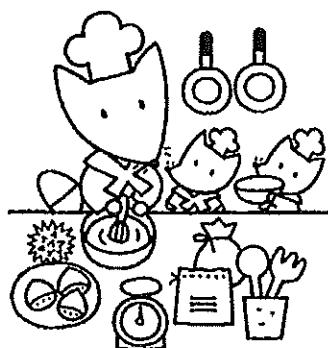
あなたの家庭の生活の中で、「仕事時間」と「家事(育児)・プライベートの生活時間」の優先度についてお伺いします。それあてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

(1) 現実

- 1. 仕事時間を優先
- 2. 家事(育児時間)を優先
- 3. プライベート時間を優先
- 4. その他()

(2) 希望

- 1. 仕事時間を優先
- 2. 家事(育児時間)を優先
- 3. プライベート時間を優先
- 4. その他()



問38

あなたにとって、仕事と子育てを両立させる上で大変だと思うことは何ですか。あてはまる答えの番号に○をつけてください。(複数回答可)

1. 残業や出張が入ること
2. 子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもの世話をする人がいないこと
3. 配偶者の協力が得られないこと
4. 家族や親族の理解が得られないこと
5. 職場に子育てを支援する制度がないこと（育児休業、子どもの看護休暇、短時間勤務等）
6. 職場の理解や協力が得られないこと
7. 子どものほかに世話をしなければならない人がいること
8. 保育所（園）や留守家庭児童会等が見つからないこと
9. 子どもと接する時間が少ないと
10. その他（ ）

問39

あなたの家庭では、仕事と生活の調和が図られていると感じますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 感じる
2. まあまあ感じる
3. あまり感じない
4. 感じない
5. わからない

問40

あなた（またはあなたの配偶者）の勤務先で、労働時間の短縮、休暇の取得促進、育児休業取得促進等が進むため、行政のどのような取組みが必要だと思いますか。あてはまる答えの番号に○をつけてください。(複数回答可)

1. 企業に対して職場環境の改善を働きかける
2. 企業や府民に啓発する
3. 取り組もうとする企業に対して支援する（財政的支援、アドバイザーによる人的支援等）
4. 取り組んでいる先進企業の事例を収集し提供する
5. その他（ ）
6. わからない

問41

下記の事業や取組のうち、地域において仕事と生活の調和のために必要、あるいは効果があると思われるものはどれですか。あてはまる答えの番号に○をつけてください。(複数回答可)

1. 調和度を深めるセミナー等の開催
2. 職業能力の向上を図る講習会等の実施
3. 多様な働き方に対応した保育サービス等の充実
4. その他（ ）

16. 行政サービスへの要望についてお伺いします。

問42 行政（市町村、府、国）に対して、子育てサービスの現状やあなたの子育て経験などから、どのような支援策の充実を図って欲しいですか。あてはまる答えの番号に○をつけてください。（複数回答可）

1. 親子が安心して集まれる公園等の屋外の施設を整備する
2. 親子が安心して集まれる保育所（園）や幼稚園の園庭開放を充実する
3. 親子が安心して集まれる集いの場等の屋内の施設を整備する
4. 子連れでも安心して出かけられるよう、オムツ替えや授乳のためのスペースづくりや、歩道等の段差解消等の「子育てのバリアフリー化」に取り組む
5. 子育てに困ったときの相談体制を充実する
6. 子育て支援に関する情報提供を充実する
7. 子育て中の親の仲間づくりや子育ての知識や技能の取得に役立つ親子教室の開催回数の増加と内容の充実を図る
8. 子育てサークル活動への支援を充実する
9. 保育所（園）や留守家庭児童会等の働きながら子どもを預ける施設を増やす
10. 幼稚園の保育サービス（早朝、夕方の預かり保育の延長や夏休み等の預かり保育など）を充実する
11. 専業主婦など誰でも気軽に利用できるNPOや民営等による保育サービスの支援を行う
12. 安心して子どもが医療機関（小児救急など）を利用できる体制を整備する
13. 子どもの安全を確保する対策を充実する
14. 子育ての講座など子育てについて学べる機会をつくる
15. 子育て世帯への経済的援助の拡充（育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充等）
16. 公営住宅の優先入居等、住宅面での配慮や支援に取り組む
17. その他（ ）
18. 特になし

問43 幼稚園は、満3歳から小学校までの子どもが通う学校教育施設で、保育所は「保育に欠ける」（主に保護者が仕事などで子どもの保育ができない）生後2か月から小学校までの子どもが通う児童福祉施設です。

幼稚園と保育所（園）の今後のあり方について、あなたが望ましいと考える答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 保護者の状況（主に働いているか、働いていないか等）にかかわらず、同じ年齢の子は、同じ教育や保育を受けることが望ましい
2. 現状のままでよい
3. わからない
4. その他（ ）

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

